



調剤薬局事務講座 通信コース

□ 標準学習期間	3ヶ月(最短学習期間1ヶ月)
□ 教材費	7,700円(税込)
□ 検定代	6,600円(税込)

調剤薬局事務講座 通信コース3つの特徴

自分のペースで勉強したい方におすすめ

- 特徴1** 担任講師が一人ひとりの理解度に合わせて添削指導を行うので、自分のペースで学べます。
- 特徴2** 質問回数は無制限!どんな質問にも迅速にお答えするので、ご自宅でもストレスなく受講できます。
- 特徴3** 検定試験もご自宅でOK!毎月実施されるので、ご自身のタイミングで挑戦することができます。

わずか3ヶ月で資格取得が目指せます!

1ヶ月目 まずは、調剤薬局事務の基礎から学習スタート

《学習項目》
医療保険の概要／薬剤料の計算

調剤薬局事務の基礎になる医療保険の概要と薬剤料(お薬代)の計算方法を学習します。薬剤料の計算は調剤薬局事務の基本のひとつ。薬剤計算に便利な電卓の使い方をマスターします。



2ヶ月目 調剤報酬の基本項目を学びます

《学習項目》
薬剤の基礎知識／調剤技術料
■提出物 課題1

調剤技術料まで学習したら、課題を提出します。1回目の課題を提出した方のほとんどが無事に講座を修了しています。課題1を提出することが資格取得への第一関門です。



3ヶ月目 調剤薬局事務のより専門的な分野へ進みます

《学習項目》
薬学管理料／レセプトの作成
■提出物 課題2

課題提出で大切なことは、理解が不足している箇所や間違いやすい箇所を見つけ出すことです。提出していただいた課題は、丁寧に添削して返却しますので、間違えたところは必ず復習して、弱点を残さないようにしましょう。

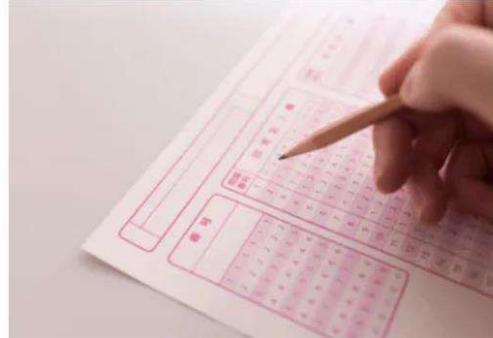


自宅でじっくり取り組めるから安心!

《試験内容》

学科(調剤報酬算定に関わる基礎知識)
実技(調剤報酬の算定及び調剤報酬明細書作成)

通信コースの検定試験は毎月実施。課題2の提出後に受験申請を行います。受講中に学習したことが正確に理解できているかを判定するための試験で、学科・実技ともマークシート方式です。



| 安心の学習サポート

自分のペースで学べる!嬉しいサポート制度をご用意しています

受講有効期間1年間

受講有効期間はゆとりの1年間。期間中はすべての学習サポートを繰り返しご利用いただけます。

担任講師の添削&アドバイス

担任講師がすべての課題を添削。学習内容への質問はもちろん、一人ひとりに最適な学習方法のアドバイスもしています。

質問回数無制限

質問方法はメール、FAX、郵送をご用意。疑問点を残らず解決できるよう、担任講師が親身に回答しています。



| よくある質問

Q1 調剤薬局事務ってどんな仕事をするの? ↑

A 処方せんの受付や保険証の確認、調剤コンピュータへの入力やレセプト作成が主な仕事です。調剤薬局の顔として、丁寧な患者さま対応が求められます。

Q2 医療事務とどこが違うの? ↑

A 調剤薬局事務は調剤薬局やドラッグストアでのお仕事。医療事務は病院やクリニックでのお仕事です。医療事務に比べて学習範囲が狭いので、「手に職系の資格」を手軽に取得したいという方におすすめです。

Q3 通信でも通学と同じ実力が付きますか? ↑

A 通学コースと通信コースでは同じ教材を使用し、どちらも担任講師が資格取得をサポートします。講師によるきめ細かいサポートや資格取得後の就職サポートなど、医療系専門スクールだからこそできる特典がいっぱい。通信コースでも十分な実力が身につきます。